

『教科横断型授業』導入！

身近な題材をテーマとし、複数教科が同じテーマに焦点を合わせて授業を行うことで、今まで分断されていた教科知識に関連性を見出すことで興味関心を持たせたいと考え、「教科横断型授業」の導入を始めました。

今回のテーマは「おむつの科学」。 “家庭科”と“理科”の横断型授業です。

おむつにはどんな種類があるの？どんな構造になっているの？はきかえるタイミングは？など、様々な質問に家庭の先生が丁寧に答えます。



おむつの中に隠れている高吸水性ポリマーの正体はポリアクリル酸ナトリウム。化学の先生によるレクチャーを受けたあと、おむつを分解し、高吸水性ポリマーに色水を吸収させました。驚きの吸収力に、歓声とさまざまな感想が挙がりました。



自分で興味を持ったものについて調べ、いろいろな視点から情報を集め、考えることで、探求心をますます育てて欲しいと思います。次回をお楽しみに。